

迷惑を掛け、申し訳ない」と謝罪したものの、自身の進退については「経営管理委員会の指示に従う」として、自ら辞任する考えはな

在化している不祥事が発覚した」と釈明。その上で「命令を厳粛に受け止め、一丸となって不祥事の未然防止に努める」と述べた。

7・6度(平年11・1度)、引田6・7度(同10・7度)などと各地で平年を4・3度(3・1度)下回った。

県内寒さ

射冷却現象が発生すると予報。最低気温は氷点下1度と冷え込むが、最高気温は9度まで上昇する見込み。



厳しい冷え込み 多摩市

「」と明言した安倍晋三首相に、県外移設を望む沖縄の警戒感強い。「白紙に戻して」「まず日米地位協定の改定を」。新政権が発足した26日、首長や市民から厳しい声が上がった。

取材に応じた沖縄県名護市の稲嶺進市長は、辺野古への県内移設について「白紙に戻して、米国と協議を進めてもらいたい」と見直しを求め、一刻も早い普天間飛行場の撤去を訴えた。

さらに、衆院選では沖縄県の自民党候補4人全員が「県外移設」を掲げて小選挙区が比例代表で当選したことを挙げ「首相はしっかりとそのことを理解し(地元の意向を)くみ取ってほしい」と強調した。

うるま市の元教師豊浜光輝さん(74)は「保守的な内閣だ。日米同盟を重視するなら、基地はそのままになる」と心配する。「新しい自民党というなら、まずは不平等な日米地位協定を改定してほしい」と要望した。

みしめるように歩いた。共に党県連の候補者公募で選ばれ、「たぐさんの方

に出会い、政治家として、人間として多くのことを学んだ」と大野氏。瀬戸氏も「ゼロからの出発だったが、新しい自民党にしようという思いでやってきた」と今日までを振り返った。

今後の議員活動について、大野氏は「絶対においことなく、できることを謙虚に、大胆にやりたい」と力を込め、瀬戸氏は「身の引き締まる思い。自民党が生まれ変わったことを示さ

「県民の期待に応える」

大野、瀬戸両氏初登院

衆院選で初当選を果たした自民党の大野敬太郎氏(44)＝香川3区＝と、瀬戸

隆一氏(47)＝比例四国＝が26日、国会に初登院した。

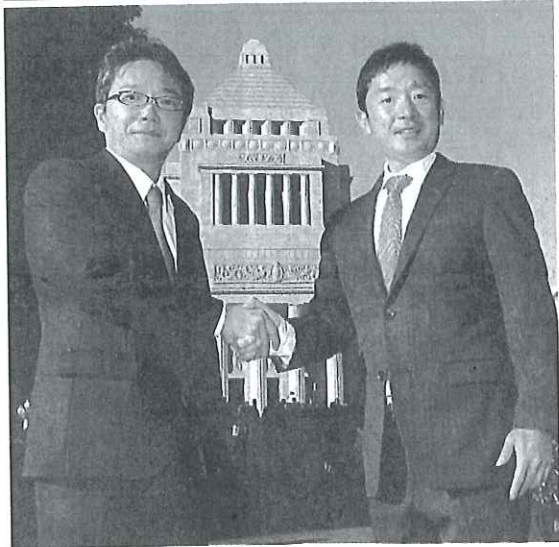
「大事」

紀江さんも「制裁を緩めてはいけないが、対話は大事だ」と早期再開を求めた。

田口八重子さん(同(22)の兄で家族会代表の飯塚繁雄さん(74)も埼玉県春日

快晴の冬空の下、2人は国会議事堂前に「県民の期待に応えられるよう頑張る」などと抱負を語り、政権与党の一員としての決意を晴れやかに示した。

2人は午前9時にそろって国会正門前に姿を見せた。大勢の報道陣に囲まれながら門を通り、中央玄関までの数十歩をじっくりか



国会議事堂前で握手を交わし、健闘を誓い合う大野敬太郎(左)と瀬戸隆一の両氏＝東京・永田町

念願バツジ 喜びと緊張

新人議員ら

師走の選挙戦を勝ち抜いた議員たちが26日午前、国会に登院した。「責任を果たす」「覚悟ができた」。喜びと緊張の中、新人議員らは念願のバツジを胸に国政への決意を語った。

国会正門への一番乗りは、2回目の当選を果たした民主党の玉木雄一郎氏(43)＝香川2区。午前6時ごろに到着したといい、厳しい寒さの中、赤いコート

に軍手姿で朝日の差す国会議事堂をカメラで撮影。「党が議席を大きく減らしたのが高揚感は全くない。より一層責任を果たしていきたい」と神妙な表情で語った。躍進した日本維新の会。現職官房長官への「刺客」として注目された上西小百合氏(29)＝比例近畿＝は「希望に満ちた政治ができるよう頑張る」と晴れやかな表情。しかし、公選法違反(買収)容疑で自身の運動員が逮捕されたことに話が及ぶと「調査中でコメントは差し控えたい」と一転、歯切れが悪くなった。

同じく日本維新の東国原英夫氏(55)＝比例近畿。報道陣に囲まれながら「宮崎県知事時代に何度もここに来たが、今度はこの場所のプレーヤーになる」と感慨深げな様子。議事堂を見上げながら「覚悟が湧いてきた。1年生議員として頑張る」と笑顔を見せた。

千葉・黒部川

ボート

26日午前10時半ごろ、千葉県東庄町黒部川の黒部川で、部活動で合宿中の生が乗った「シングル」と呼ばれる1人乗りのボートが転覆する。乗員18人が投げ出され、全員が自力で岸に泳ぎたり救助されたりした。うち6人が救急搬送された。

複数の生徒が「急に吹いて転覆した」と話しているという。

訪母は「家族会からの催促がなくてもすべに対応が

リーダーシップ期待

らいたい」とエールを送るのは丸亀市の建築コンサル業、原田義郎さん(63)。小

とは毅然と主張して決着をつけて、同市の会社員香西靖行さん(37)は「約3カ

目、中興(野王)して、